

解剖学 I

科目ナンバリング GEA-101
選択 2単位

深井 厚

1. 授業の概要(ねらい)

解剖学は、医療やスポーツ指導に携わるものにとって、共通言語となる必修基礎分野である。志す仕事において深める内容は異なるが、基礎となる構造・機能を学修する必要がある。非常に幅広いため、解剖学IとIIに分けて学んでいく。解剖学Iでは、スポーツ領域で頻出する骨格の構造を中心に学ぶ。

2. 授業の到達目標

人体を構成する構造・機能を理解し、学術的用語で説明できる。

3. 成績評価の方法および基準

最終講義日に試験を行い、点数化して成績を評価する。

4. 教科書・参考文献

教科書

藤田恒夫 入門人体解剖学 改訂第5版 南江堂

5. 準備学修の内容

教科書を熟読し、講義前に全体像を把握、講義後にさらに熟読し、理解を深める。

6. その他履修上の注意事項

必修である生理学やスポーツ医学へのつながりを念頭に学修することを勧める。

7. 授業内容

- 【第1回】 導入 解剖学の学修内容全般を知る
- 【第2回】 人体のミクロとマクロを理解する
- 【第3回】 骨格系1―骨格一般と頭部を理解する
- 【第4回】 骨格系2―脊柱と胸郭を理解する
- 【第5回】 骨格系3―上肢と下肢を理解する
- 【第6回】 筋系1―筋の構造を理解する
- 【第7回】 筋系2―頭頸部・胸腹部の筋を理解する
- 【第8回】 筋系3―上肢と下肢の筋を理解する
- 【第9回】 脈管系1―血管系を理解する
- 【第10回】 脈管系2―動脈系・静脈系を理解する
- 【第11回】 脈管系3―リンパ系を理解する
- 【第12回】 消化器系1―消化管を理解する
- 【第13回】 消化器系2―消化腺を理解する
- 【第14回】 まとめ
- 【第15回】 試験